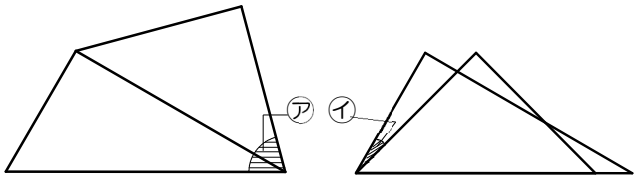
４年	1	角とその大きさ	組　　番 名前（　　）

チェック 次の（　　）にあてはまる数をかきいれましょう。

① 直角は（　　）度、半回転の角は（　　）度です。

② 右の図は、１組の三角じょうぎを使っていろいろな角をつくったものです。㋐、㋑の角の大きさを答えましょう。

㋐（　　）度　㋑（　　）度



問題

時計の長いはりは、６０分で１回転します。１回転したときにできる角度は、360°だから、６０分で360°回転するといえます。右の図のように、０分から１５分で回る角度が何度になるかわかりますか？

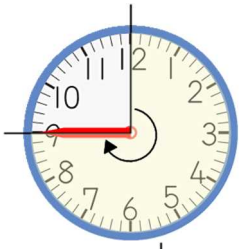
あさみ

三角じょうぎの直角のところと同じだから、９０°だと思います。分度きではかったら、９０°でした。

はやと

文字ばんを見て、１２÷３＝４だから、１５分の４つ分で６０分になると考えました。９０°×４＝360°になっているので、０分から１５分まで回る角度は９０°といえます。

はやとさんは、文字ばんに注目したのですね。
では、長いはりが、０分から４５分で回る角度は何度でしょうか？

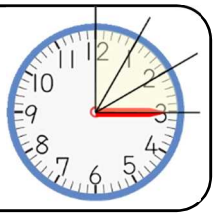


１５分が３つ分で、４５分になります。長いはりは、１５分で回る角度が９０°だから、４５分で回る角度は、９０×３＝270で、270°になります。

よくできましたね。
次に、０分から２０分で回る角度をもとめることができるかな？

文字ばんの文字が３から４にふえました。文字ばんの３と４と文字の間が、何度かがわかれば、０分から２０分で回る角度がわかりますね。

文字と文字の間の角度は、どこも同じです。さっき、０分から１５分で回る角度は９０°とわかりました。そして、右の図から９０°の間が３つにわかれるから、文字と文字の間の１つ分の式は、９０÷３で、□°になります。
だから、０分から２０分で回る角度は、９０＋□を計算するといいです。



（1）□にあてはまる数を答えましょう。　（　　）

さい後の問題です。０分から４０分で回る角度をもとめることができるかな？

（2）０分から４０分で回る角度をもとめましょう。数や言葉、式を使って説明しましょう。